

令和6年4月1日

鹿沼市議会議長 谷 中 恵 子 様

会 派 名 つながるかぬまネットワーク
経理責任者名 駒 場 久 和



令和5年度（下半期）政務活動費収支報告について

鹿沼市議会政務活動費の交付に関する条例第7条第1項の規定に基づき、
別紙のとおり令和5年度（下半期）政務活動費収支報告書を提出します。



(別紙)

令和5年度(下半期)政務活動費収支報告書

会派名 つながるかぬまネットワーク

1 収 入
政務活動費 450,000 円

2 支 出

科 目	金 額	備 考
研究研修費	0円	
調査旅費	112,260円	岩手県大槌町、紫波町行政視察代
資料作成費	0円	
資料購入費	147,660円	新聞代、住宅地図図書代等
広報広聴費	187,000円	会派広報誌印刷代、新聞折込代
人件費	0円	
事務費	3,283円	インターネット利用料
その他の経費	0円	
合 計	450,203 円	

3 残 額 0 円

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

(単位：円)

科 目	金 額	備 考
研究研修費	0円	
小 計	0円	

(単位：円)

科 目	金 額	備 考
調査旅費	82,560円 19,800円 9,900円	岩手県大槌町・紫波町行政視察運賃代 ①* 紫波町オガールイン宿泊代 ②* 紫波町オガールイン視察研修費 ③*
小 計	112,260円	

(単位：円)

科 目	金 額	備 考
資料作成費	0円	
小 計	0円	

(単位：円)

科 目	金 額	備 考
資料購入費		(大貫 毅) 4,000円 新聞購買料 (朝日新聞 10月分) ①* 3,900円 新聞購買料 (下野新聞 10月分) ②* 4,000円 新聞購買料 (朝日新聞 11月分) ③* 3,900円 新聞購買料 (下野新聞 11月分) ④* 7,900円 新聞購買料 (朝日新聞、下野新聞 12月分) ⑤* 7,900円 新聞購買料 (朝日新聞、下野新聞 1月分) ⑥* 7,900円 新聞購買料 (朝日新聞、下野新聞 2月分) ⑦* 7,900円 新聞購買料 (朝日新聞、下野新聞 3月分) ⑧* (船生雅秀) 23,400円 新聞購買料 (下野新聞 10月分～3月分) ⑨* 11,000円 新聞購買料 (日本教育新聞 10月～3月分) ⑩* (駒場久和) 23,400円 新聞購買料 (下野新聞 10月分～3月分) ⑪* 35,200円 ゼンリン住宅地図 ⑫* 7,260円 住宅地図用バインダー ⑬*
	小 計	147,660円、

(単位：円)

科 目	金 額	備 考
広報広聴費	93,500円	鹿沼市議会つながるかぬまネットワークニュース印刷代、新聞折込代 187,000円×1/2 ①
小 計	187,000円	鹿沼市議会つながるかぬまネットワークニュース印刷代、新聞折込代 187,000円×1/2 ②

(単位：円)

科 目	金 額	備 考
人 件 費	0円	
小 計	0円	

(単位：円)

科 目	金 額	備 考
事 務 費	3,283円	インターネット利用料 ①
小 計	3,283円	

(単位：円)

科 目	金 額	備 考
その他の経費	0円	
小 計	0円	

令和6年3月18日

鹿沼市議会議長 谷中 恵子 様

鹿沼市議会議員 大島 久幸
外5名

行政視察報告書

「防災対策について」、「文化交流施設について」、「オガールプロジェクトについて」の研究のため、岩手県大槌町、岩手県紫波町を視察調査したので下記のとおり報告いたします。

記

- 1 調査日 令和6年2月5日（月）～6日（火）
- 2 視察先 ①岩手県大槌町 大槌町文化交流センター（おしゃっち）
②岩手県紫波町 オガールプラザ（紫波町情報交流館）
- 3 視察者 （政新クラブ）大島久幸、藤田義昭
（日本共産党）阿部秀実
（つながるかぬまネットワーク）大貫毅、船生雅秀、駒場久和
以上6名
- 4 調査内容及び報告 別添資料のとおり

◆視察概要（調査内容及び報告）

（1）岩手県大槌町 「防災対策について」

（説明：防災対策課長 島村氏）

大槌町では、東日本大震災により甚大な被害を受けた町であり、防災意識の高まりを「減災」と「多重防災型のまちづくり」を基本方針として復興を進めています。具体的な取り組みの中で、「避難所開設・運営マニュアル」を令和5年1月に作成し、その詳細内容についての研修となりました。

マニュアルの内、運営職員の役割、避難所内レイアウト、要配慮者への配慮などについて質問しました。まず、運営職員の役割を総務班、管理班、保健・衛生班の3区分に明確化し、その役割を明示しています。避難所内レイアウトについては、町内6か所ある避難所其々の詳細レイアウトが図化されており、備品の設置個所（パーテーションや消毒液等）を設置者が迷うことなく設置できる事が理解できました。要配慮者への配慮については、男女共同参画の視点、高齢者、障がい者、妊産婦・乳幼児、子ども、外国人などその特性に即した配慮について個別に記載がされており参考となりました。

他に、避難所についての各地区との意見交換会、高齢化社会における避難の周知方法、災害ごみの処分方法の周知、食料品の備蓄などについて意見交換を行いました。

(2) 岩手県大槌町「大槌町文化交流センター（おしゃっち）について」

（説明者：図書館長・文化活動交流施設所長 郷古氏）

「おしゃっち」とは、震災により壊滅的な被害を受けた町の中心地「御社地」周辺にあった交流施設等を町の復興拠点施設として整備された文化交流施設であり、図書館も備えた複合施設の愛称である。建設にあたっては生涯学習課、総合政策課、都市整備課、復興推進課など庁内横断的なワーキンググループで実施計画など様々な情報共有、検討を行い、また町民や高校生など幅広い各層のワークショップを開催し、様々な意見を取り入れて設計、建設された施設である。構造が木造軸組工法の3階建てで床面積が約 670坪、事業費約 11 億 7 千万で平成 30 年に竣工されている。

特徴としては、3階が図書館であるが、1、2階を交流施設としてフリースペースを広く設け、学習、休憩等に幅広く利用され飲食（酒類含む。）ができる点である。このため、幅広い人が自由に過ごせる「自由な居場所」であり施設の利用率も高い要因になっている。また、自主事業も多く開催しており、クラフト作り、海の勉強室、おしゃっち de マルシェ、星空かんさつ会などが挙げられる。周年事業もコンサート、郷土芸能・展示、出店（屋台）など開催している。

復興のシンボルとして町中心部の「自由な集いの場」として機能している素晴らしい施設であり大いに参考となった。

(3) 岩手県紫波町「オガールプロジェクトについて」

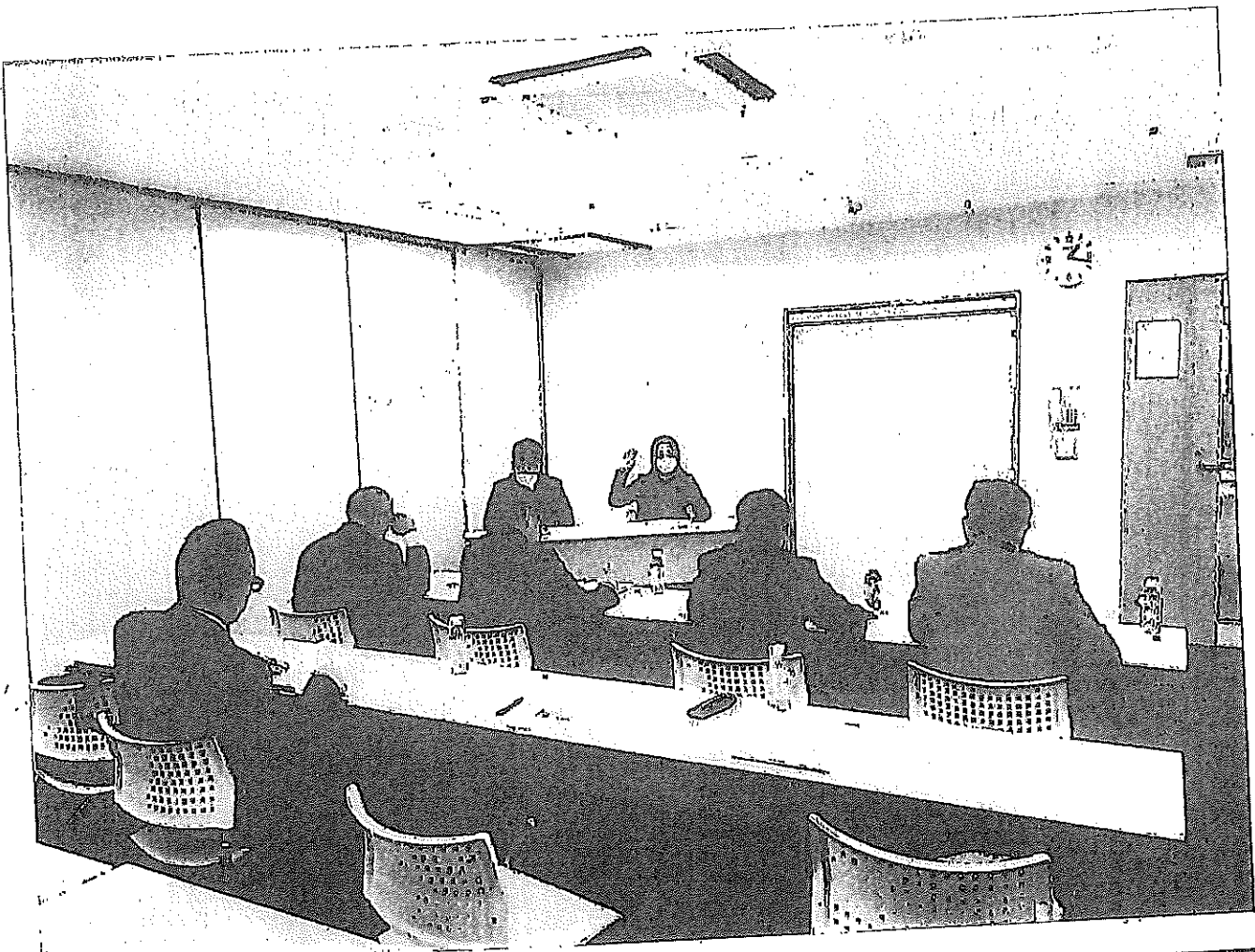
(説明：オガール企画合同会社 相談役 八重嶋氏)

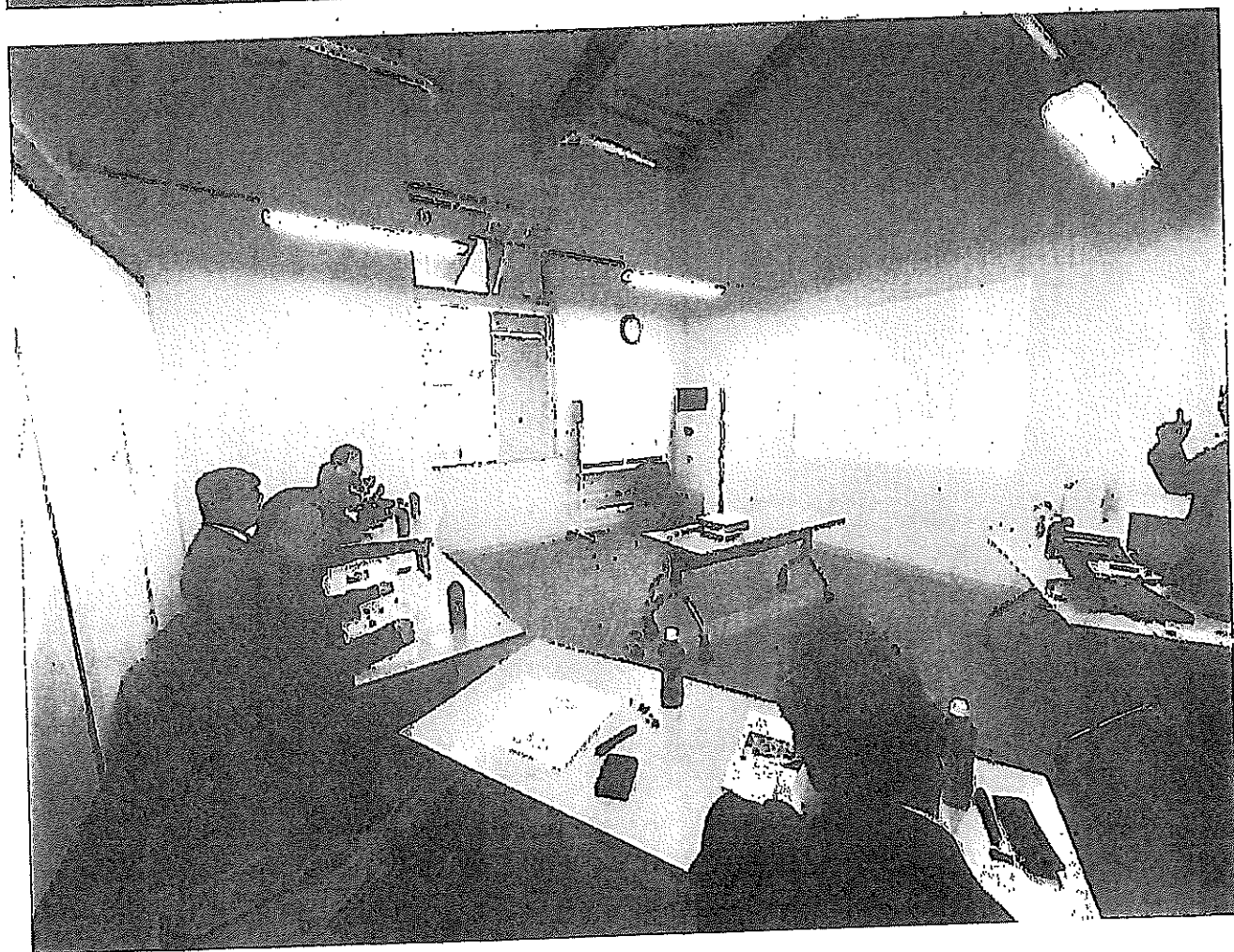
オガールプロジェクトとは、公民連携手法により公共施設整備や経済開発を行っている紫波町と㈱オガールが共同で都市再開発を行っている事業である。地方都市で抱えている少子高齢と人口減少状況化でのインフラ整備の在り方や福祉施策への取り組み、自治体の緊縮財政の中でも止むことなく求められる活力溢れる町づくりなどに取り組むひとつのモデルケースとして注目されている事業で、全国から視察を多く受けている施設である。

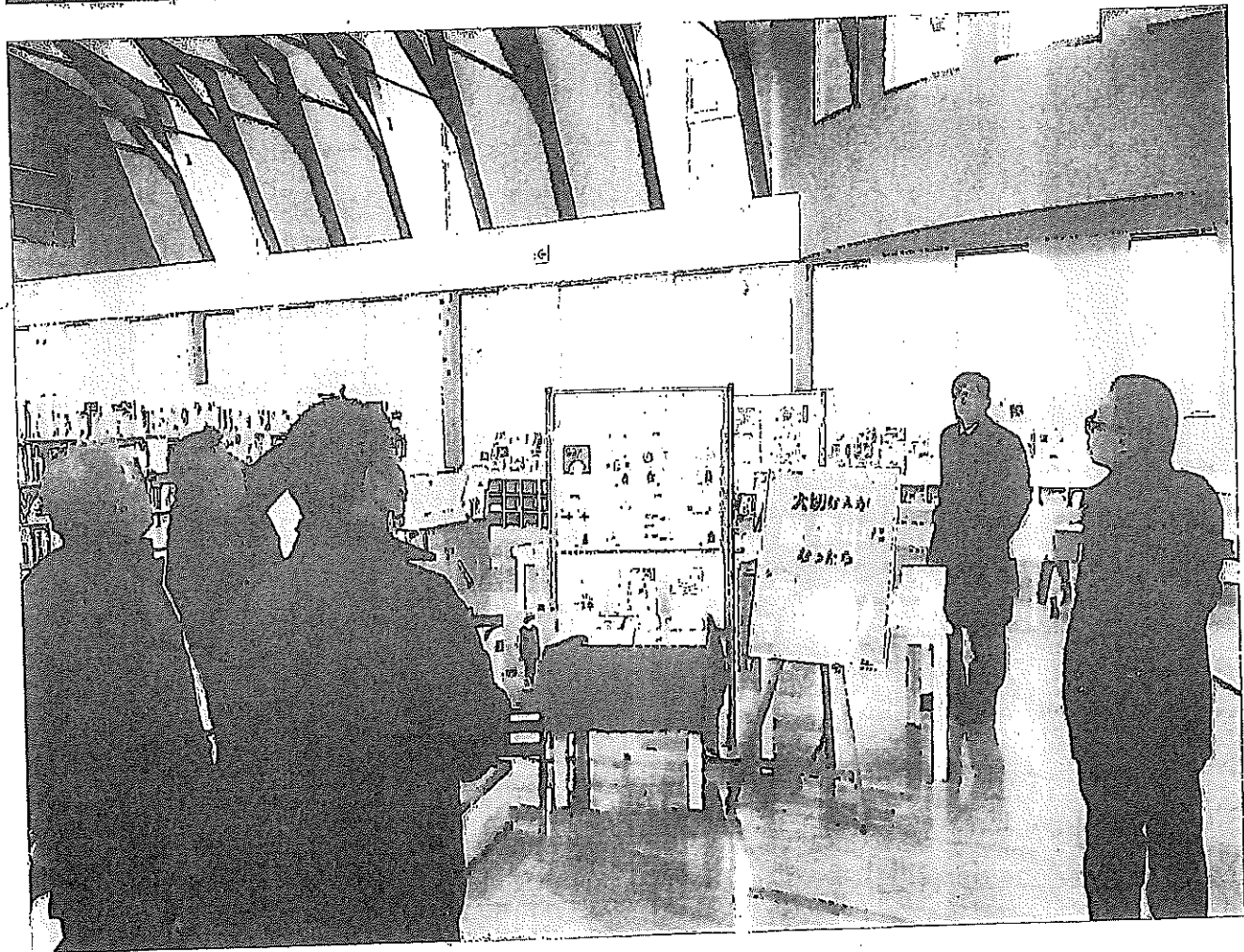
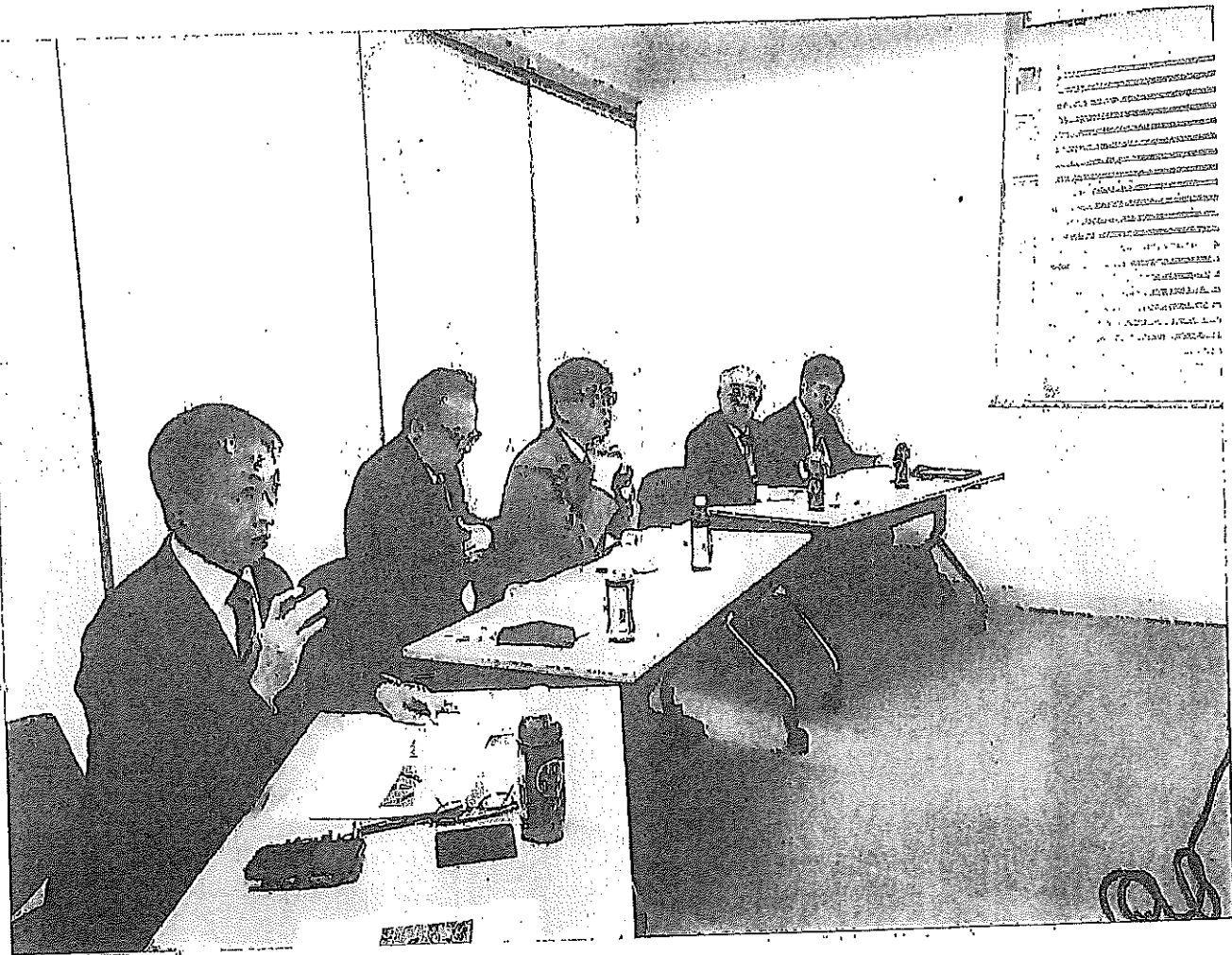
事業の計画は、町が平成19年に「公民連携元年」を宣言した事から始まり、平成21年に「公民連携基本計画」を策定した。理念として、『都市と農村の暮らしを「ゆしみ」、環境や景観に配慮したまちづくりを表現する場とする』となっている。

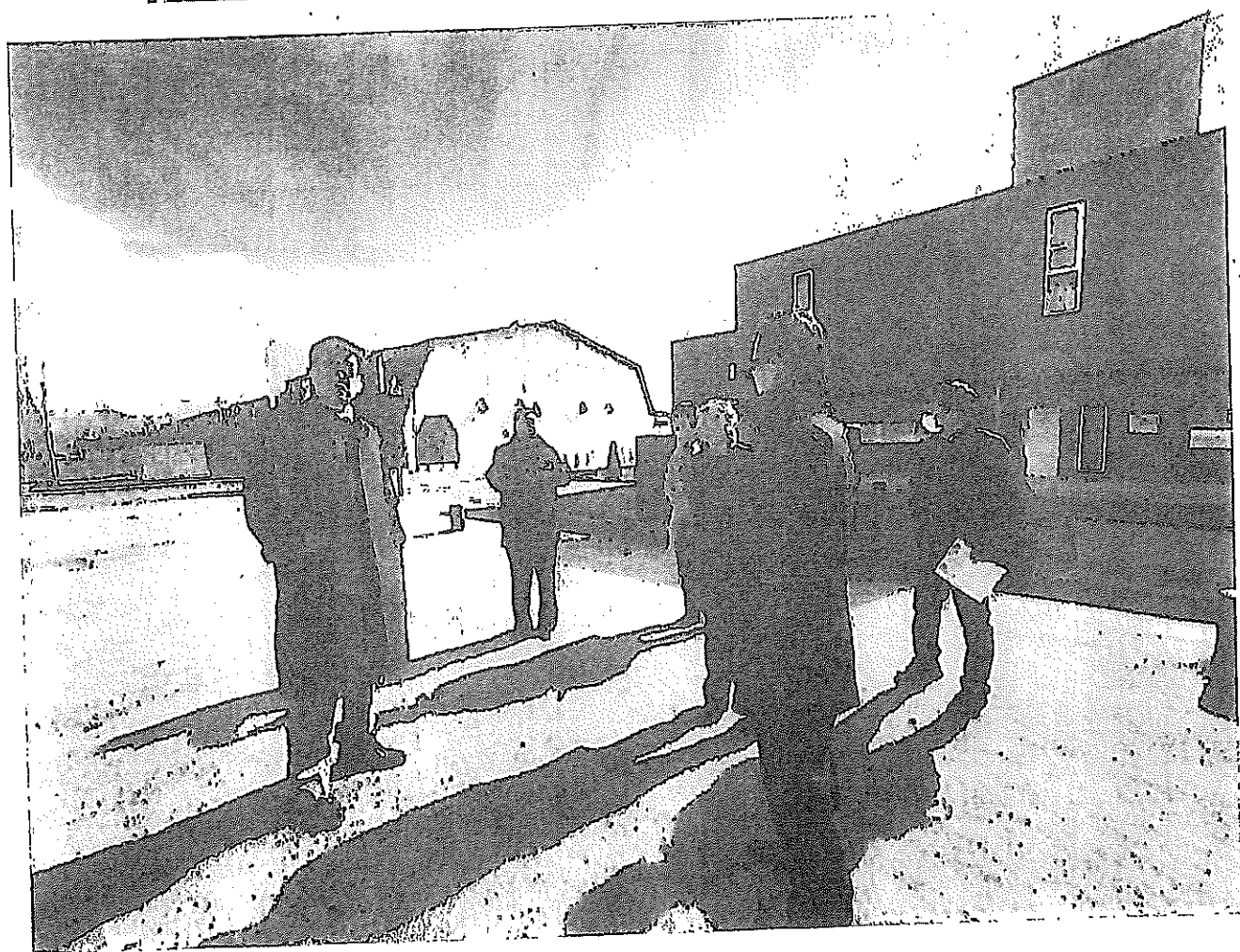
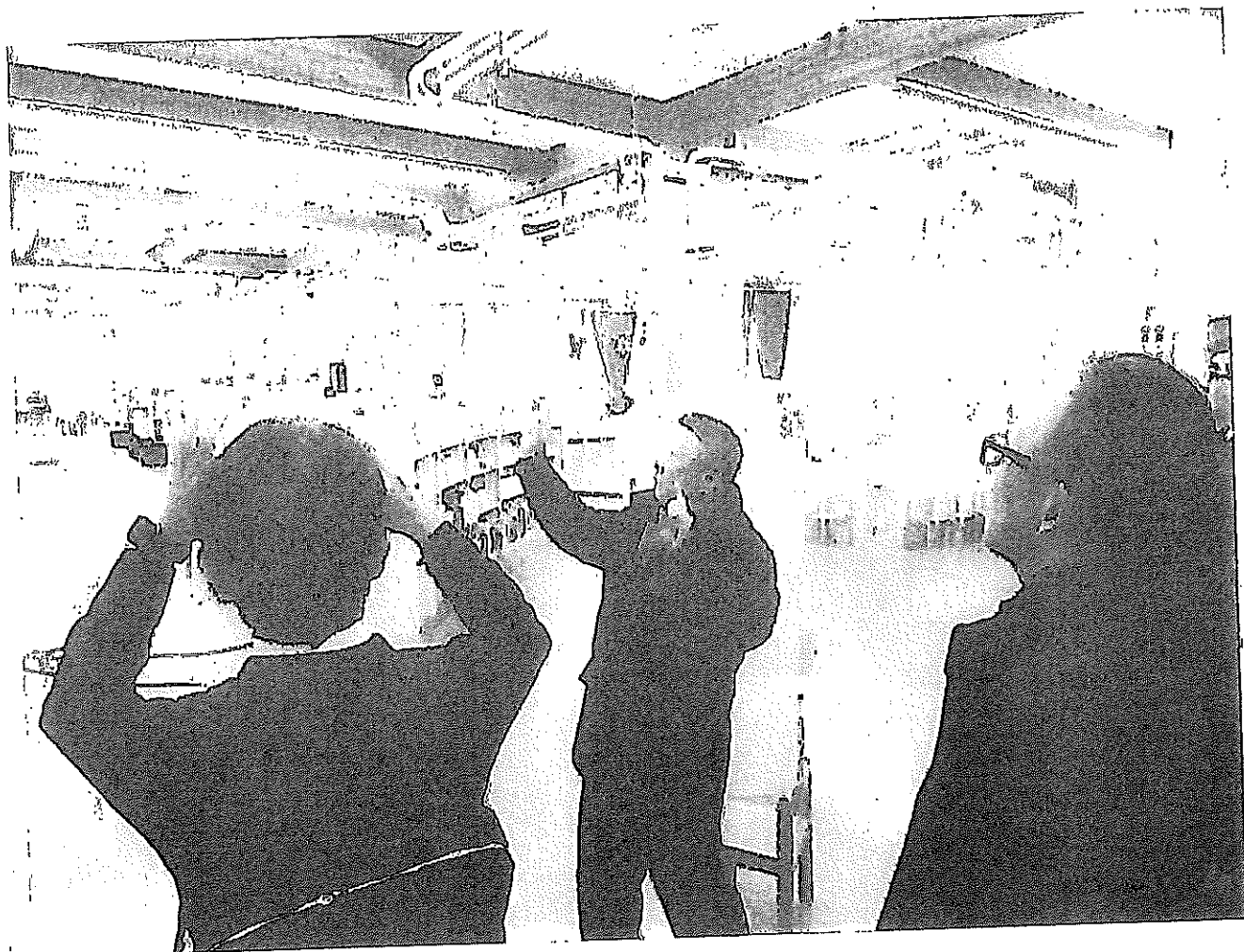
公共施設整備では、交流、賑わいの場を創出するとともに、快適でゆったりとした公共空間の整備を目指し、経済開発では、様々な雇用の機会を町民に提供するため、民間の投資を誘導して活性化を図るとして、また、デザインガイドラインを策定しています。

所見としては、計画当初の首長の強いリーダーシップが不可欠であることと、公民連携(PFP)を担うキーマンの存在が大きいと感じました。また、都市再生整備計画に沿って事業が推進される訳ですが、壮大なプランを作成するため職員の熱意の継続が求められると思います。









AB No. 484741

TOBU TOP TOURS

お客様コード 129895

2014年 2月 1日

DATE

領 収 証 RECEIPT

RECEIVED FROM 鹿沼市議会 つながるかぬまネットワーク 様

領 収 金 額
THE SUM OF ¥82,560-

FORM OF PAYMENT	
現金 CASH	✓
小 切 手 CHECK	
銀行振込 BANK REMITTANCE	
ギフト券 GIFT TICKET	
クレジットカード CREDIT CARD	

但し 会派政務活動調査視察 ニ旅行代金として

上記金額正に領収致しました
The above sum has been duly received.

発行者印

東武トップツアーズ株式会社
宇都宮支店宇都宮市馬場通り2-1-1
TEL 050-9001-8727※クレジットカードによる領収(お支払い)の場合、印紙税法上の金銭又は有価証券の
受取に該当しないため、収入印紙の貼付は不要となっています。

領収証

No. _____

つながるかぬまネットワーク 様 26年 2月 5日

金額 ¥ 19,900-

但 ☐☐ 飲食料品等(軽減税率対象)

上記正に領収いたしました

内

8%(税込・税抜)金額 消費税額等

10%(税込・税抜)金額 消費税額等

現金・カード・()

#H15AGO#778

オガールイン/OGAL INN

株式会社オガール

〒028-3318

岩手県紫波郡紫波町紫波中央駅前2-3-12

TEL 019-681-1256 FAX 019-681-1257

登録番号 T2400001009287

登録番号

領 収 証

つながるかぬまネットワーク 様

No. 6

★

¥ 9,900-

但 オガールプロジェクト視察研修費として

26年 2月 6日 上記正に領収いたしました

登録番号

登録番号 T1400003002092

〒028-3318 岩手県紫波郡紫波町紫波中央駅前2-3-12

オガール企画合同会社

代表社員 小川 翔太

内 訳	
現金	
小切手	/
手 形	/
消費税(10%)	
消費税(8%)	
内税額計	

収入印紙

領収証 2023年 10月分 109018(113-110-36)

①

お名前 大貫 毅様
ご住所 坂田山1-83

領収額 ¥4,000- 8% (総額4,000 内消費税296)
10% (総額0 内消費税0)
※は軽減税率対象品目

銘	柄	部数	金額	摘要
※ 朝日新聞		1	4,000	

年 月 日 【株式会社瀬谷新聞店】
〒322-0036 鹿沼市下田町1-1021-20
事業番号: T6060001010994 代表取締役 瀬谷 一世 ☎0289-60-2855



29区 189番

照会番号
40291

領収証

②

大貫 毅様 令 5年 10月分

坂田山1丁目 83

銘	柄	部数	金額	合計金額
下野新聞 ※		1	3,900	3,900円
				8%対象 3,900円 (内消費税 289円)
s01 ※軽減税率対象 値引き				円

毎度ご購入有難うございます。
上記金額正に領収致しました。
訂正印がないものは無効です。

お知らせ
10月より「インボイス制度」開始となりました。当社登録番号は下記の番号となります。

登録番号 T6060002019039

宇賀神新聞店
鹿沼市貝島町652-39
TEL (0289) 64-4100
FAX (0289) 64-3987



領収証 2023年 11月分 109018(118-102-1)

③

お名前 大貫 毅様
ご住所 坂田山1-83

領収額 ¥4,000- 8% (総額4,000 内消費税296)
10% (総額0 内消費税0)
※は軽減税率対象品目

銘	柄	部数	金額	摘要
※ 朝日新聞		1	4,000	

年 月 日 【株式会社瀬谷新聞店】
〒322-0036 鹿沼市下田町1-1021-20
事業番号: T6060001010994 代表取締役 瀬谷 一世 ☎0289-60-2855



29 区 149 番 照会番号 40291 領収証 ④

大貫 毅様 令 5 年 11 月分

田山 1 丁目 83

銘	柄	部数	金額
下野新聞	※	1	3,900

合計金額 3,900 円

8%対象 3,900円(内消費税 289円)

毎度ご購読有難うございます。
上記金額正に領収致しました。
訂正印がないものは無効です。

S ※軽減税率対象 値引き 円

●お知らせ● 次回・12月分の
新聞購読料の集金は通常の月より
早めにお伺い致します。

宇賀神新聞店
鹿沼市貝島町652-39
TEL (0289) 64-4100
FAX (0289) 64-3987

鹿沼地区
宇賀神新聞店
領収印

登録番号 T6060002019839

領収証 2023 年 12 月分 109018 (118-111-62) ⑤

お名前 大貫 毅様
ご住所 坂田山1-83

領収額 ¥7,900- 8% (総額7,900 内消費税585)
(税込) 10% (総額0 内消費税0)
※は軽減税率対象品目

銘	柄	部数	金額	摘要
※ 下野新聞		1	3,900	
※ 朝日新聞		1	4,000	

年 月 日 【株式会社瀬谷新聞店】
☎322-0036鹿沼市下田町1-1021-20
事業番号: T6060001010994 代表取締役 瀬谷 一世 ☎0289-60-2855



領収証 2024 年 1 月分 109018 (118-109-61) ⑥

お名前 大貫 毅様
ご住所 坂田山1-83

領収額 ¥7,900- 8% (総額7,900 内消費税585)
(税込) 10% (総額0 内消費税0)
※は軽減税率対象品目

銘	柄	部数	金額	摘要
※ 下野新聞		1	3,900	
※ 朝日新聞		1	4,000	

年 月 日 【株式会社瀬谷新聞店】
☎322-0036鹿沼市下田町1-1021-20
事業番号: T6060001010994 代表取締役 瀬谷 一世 ☎0289-60-2855



7

領収証 2024 年 2 月分 109018 (118-107-86)

お名前 大貫 毅 様
ご住所 坂田山1-83

領収額 (税込) ￥7,900- 8% (総額7,900 内消費税585)
10% (総額0 内消費税0)
※は軽減税率対象品目

銘	柄	部数	金額	摘要
※ 下野新聞		1	3,900	
※ 朝日新聞		1	4,000	

年 月 日 【株式会社瀬谷新聞店】
〒322-0036 鹿沼市下田町1-1021-20
事業者番号: T6060001010994 代表取締役 瀬谷 一世 ☎0289-60-2855



8

領収証 2024 年 3 月分 109018 (113-101-31)

お名前 大貫 毅 様
ご住所 坂田山1-83

領収額 (税込) ￥7,900- 8% (総額7,900 内消費税585)
10% (総額0 内消費税0)
※は軽減税率対象品目

銘	柄	部数	金額	摘要
※ 下野新聞		1	3,900	
※ 朝日新聞		1	4,000	

年 月 日 【株式会社瀬谷新聞店】
〒322-0036 鹿沼市下田町1-1021-20
事業者番号: T6060001010994 代表取締役 瀬谷 一世 ☎0289-60-2855



⑨

領 収 証

No. _____

船生 雅秀 様

2024年3月7日

★ 27300-

→ 23,400円
R5.10~R6.3

但新聞購読料 0509~0603
@3900×7ヶ月

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額 26,278

消費税額等 (8%) 722

登録番号 T6060002019639

ロゴ: ウケ-78

有限会社 宇賀神
代表取締役 宇賀神 康明
鹿沼市貝島町652-39
TEL (0289) 24-4106

振替払込請求書兼受領証 (振込金 (兼手数料) 受領書)

日本教育新聞社		支店	
〒100-0000	〒100-0000	548392	
〒100-0000	〒100-0000	銀行	
〒100-0000	〒100-0000	おなまえ	
〒100-0000	〒100-0000	船生 雅秀	
〒100-0000	〒100-0000	ご依頼人	
〒100-0000	〒100-0000	料 金	
〒100-0000	〒100-0000	備 考	

③ 2024.4.8 24.1.13 宇賀神 康明 鹿沼市貝島町652-39

10

領 収 証 2023年10月分 ~ 2024年3月分

新毎
間日

お名前 馬場 久和 様
ご住所

領収額 (税込) ¥23,400-

8% (総額 23,400
内消費税 1,733)

銘 柄	部数	金 額	摘 要
下野新聞	1	3,900	6ヶ月分 (AR決済 楽天)



瀬谷新聞店

栃木県鹿沼市下田町1-1021-20

TEL 0289-60-2855/ FAX 0289-64-7255

2023年10月4日

登録番号 T6060001010994



11

(12)

NO E 3573653

ZENRIN

領 収 証
馬場 久和 様

(金額の訂正は無効です)

2023年10月10日

金額	百万	拾万	万	千	百	拾	円
			3	5	2	0	0

税率 10%対象 税抜金額 32,000 円 消費税額等 3,200 円
 税率 %対象 税抜金額 円 消費税額等 円

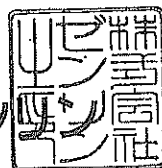
但し住宅用 鹿沼市南他計2冊として

上記の金額正に領収いたしました。

鹿沼市南 11,000円

11 北 24,200円

株式会社 ゼン



印

紙

札幌 011-271-0404 旭川 0166-23-2155 帯広 0155-21-6324 青森 017-777-6261
 八戸 0178-43-3579 盛岡 019-622-7230 仙台 022-261-5917 秋田 018-862-7417
 山形 023-647-7464 福島 024-523-4815 郡山 024-933-4111 いわき 0246-84-8501
 水戸 029-226-1566 つくば 029-855-5717 宇都宮 028-635-7833 前橋 027-252-0600
 宮城 048-767-5758 千葉 043-261-0043 松戸 047-344-7256 東京 03-5259-5020
 大立 042-525-9931 横浜 045-478-0511 新潟 025-241-4555 長岡 0258-36-8676
 甲府 055-252-9511 長野 026-263-3755 松本 0263-28-5963

登録番号: T5290801002046

担当者

2023.09改

(13)

NO E 3573673

ZENRIN

領 収 証
馬場 久和 様

(金額の訂正は無効です)

2023年10月10日

金額	百万	拾万	万	千	百	拾	円
			7	2	6	0	

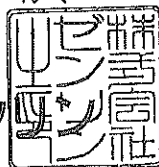
税率 10%対象 税抜金額 6,600 円 消費税額等 660 円
 税率 %対象 税抜金額 円 消費税額等 円

2023年10月10日付 NO.3573654 分 系分表により再発行

但し バンコク 1冊 として

上記の金額正に領収いたしました。

株式会社 ゼン



印

紙

札幌 011-271-0404 旭川 0166-23-2155 帯広 0155-21-6324 青森 017-777-6261
 八戸 0178-43-3579 盛岡 019-622-7230 仙台 022-261-5917 秋田 018-862-7417
 山形 023-647-7464 福島 024-523-4815 郡山 024-933-4111 いわき 0246-84-8501
 水戸 029-226-1566 つくば 029-855-5717 宇都宮 028-635-7833 前橋 027-252-0600
 宮城 048-767-5758 千葉 043-261-0043 松戸 047-344-7256 東京 03-5259-5020
 大立 042-525-9931 横浜 045-478-0511 新潟 025-241-4555 長岡 0258-36-8676
 甲府 055-252-9511 長野 026-263-3755 松本 0263-28-5963

登録番号: T5290801002046

担当者

2023.09改

領 収 証

No. _____

鹿沼市議会 つながるかぬまネットワーク 様

5年 12月25日

但し 千円未満の料 として
上記の金額正に領収いたしました。



有限会社 ワイムプラン

栃木県鹿沼市朝日町1-9-4 1-1

TEL 0289-63-3331
FAX 0289-64-5099

登録番号 T2060002021482

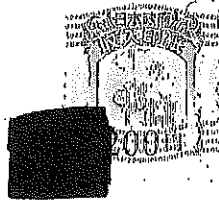
領 収 証

No. _____

鹿沼市議会
つながるかぬまネットワーク 様

6年 3月29日

但し 会費より 288 円として
上記の金額正に領収いたしました。



有限会社 ワイムプラン

栃木県鹿沼市朝日町1-9-4 1-1

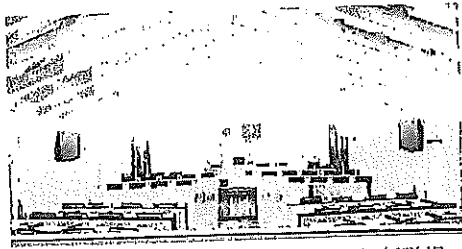
TEL 0289-63-3331
FAX 0289-64-5099

登録番号 T2060002021482

令和5年第4回鹿沼市議会臨時会(9月)報告

市議会議員選挙が9月3日に行なわれ、14人の議員(新人6人、現職18人)が選出されました。9月27日には改選後初めての議会である令和5年第4回鹿沼市議会臨時会が開催をされ、正副議長の選出、会派の届け出、議会運営委員会や各常任委員会のメンバーを決定し、正副委員長を選出などが行なわれました。

の3人で会派を結成しました。会派名は、市民のみなさんとのつながりを大切に、みなさんの声を市政に届けるとの思いから「つながるかぬまネットワーク」としました。これから議会毎に会派だよりを発行し、市議会で決まった予算、条例、制度などについてお知らせさせていただきます。発行号数については、タウンミーティングを始めた時からの通し番号とさせていただきます。



鹿沼の認証材をふんだんに活用した新議場。見学を兼ね傍聴にお越しください。(ハ▽ハ)

議会で決まった主な予算、条例、制度

E副議長など議会の人事を行ないました。
議長には谷中恵子議員(5期)、副議長には石川さやか議員(3期)が選出されました。いずれも1人の立候補であったため投票は行わず、指名推選(※)にて全会一致での選出となりました。

(※)指名推選とは
地方公共団体の議会において、議長・副議長などの選挙を行うに際し、議員に異議がないときに特定の候補者をあらかじめ指定して会議に諮り、全員の同意によってその者を当選人とする方法。

ちなみに、正副議長両方とも女性から選出されるのは、市議会においては全国的に珍しいことらしく、新聞にも取り上げられました。

各種委員会の正副委員長等は次のとおりとなりました。

総務常任委員会	〇横尾武男 藤田義昭
教育福祉常任委員会	〇佐藤 誠 増淵靖弘
産業建設常任委員会	〇小島 実 大島久幸
議会運営委員会	〇館野裕昭 増淵靖弘
監査委員	大貫 毅

〇印が委員長、無印が副委員長。
※監査委員は議会から1人選出される。

〇会派一覧

会派名及び代表者	所属議員
経世会 代表 館野裕昭	橋本勝浩 大貫桂一 石川さやか 小島 実
親悠会 代表 横尾武男	鹿妻武洋 谷中恵子 関口正一
政新クラブ 代表 大島久幸	藤田義昭
つながるかぬまネットワーク 代表 大貫 毅	駒場久和 船生雅秀
自由民主党 代表 増淵靖弘	宇賀神 敏 津久井健吉
自民党きぼう 代表 佐藤 誠	仲田知史 橋本 修 鈴木 毅
公明党 代表 梶原 隆	早川 勝弘
無会派 日本共産党	阿部秀実

7つの会派が結成されました。
市政について、同じ考えや意見を持っている議員同士が集まって、グループをつくって活動しています。これを「会派」といいます。今回、7つの会派が結成されました。

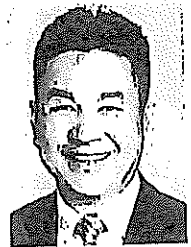
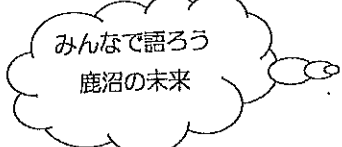
※鹿沼市議会では2人以上から会派を結成することが出来ます。各会派から概ね2人に1人の割合で議会運営委員が選出され、会議の進行の仕方など決定します。

双方向の意見交換で市民が主役の政治を目指します! どなたでも参加できます。参加費無料、申し込み不要。

第28回タウンミーティング(対話集会)開催します!

とき 11月19日(日)14時~16時
ところ 北押原コミュニティセンター会議室

- 内容 ①県議会・市議会報告、質疑
②鹿沼市への政策提言
選挙などを通じて明らかになった地域課題、参加のみなさんからの市政に対するご意見、ご要望などを意見交換し、鹿沼市への政策提言をとりまとめます。
③意見交換(自由討論)



松井正一県議



大貫 毅市議



船生雅秀市議



駒場久和市議

主 催:鹿沼市議会つながるかぬまネットワーク/立憲民主党鹿沼市支部
問合せ:松井事務所 TEL0289-74-6325

つながるかぬまネットワーク

大員毅、船生雅秀、駒場久和の3人が新たな会派「つながるかぬまネットワーク」を結成しました。市民のみなさんとのつながり、みなさんの声を市政に繋げる役割を果たして参ります。

当たり前の日々の暮らしを支える

決意も新たに市議会議員4期目のスタートを切りました。今回は監査委員の役割も頂きましたので、市民のみなさんから頂いた税金が有効に使われるようチェックしていきます。また、選挙で掲げた重点政策を実現出来るよう全力で頑張っていきます。

地方都市は人口減少、ひっ迫する財政、老朽化するインフラなどたくさんの課題を抱えています。人口減少は取り組まなければならない課題ではありますが、日本全体の人口減少が進む中、一地方自治体の取り組みには限界があります。私自身が大切と思っているのは、人口が減っていくにしても市民の皆さんの日々の暮らしは続くわけで、その「当たり前の日々の暮らしを支える」のが自治体の役割であると考えます。すべての人が生きがいを持って自分らしく暮らせるそんなまちを目指していきます。

大貫タケシの重点政策。

- 1 ふるさと納税を活用した市民活動支援
ガバメントクラウドファンディングで市民活動応援。
- 2 森づくり基本条例の制定
林業の再生、災害防止、水源涵養など森林の多面的機能を発揮する森づくり。
- 3 福祉総合相談窓口の設置
断らない相談窓口。必要な人誰にでも福祉サービスが行き届く仕組みをつくる。
- 4 新鹿沼駅前周辺の再開発
高校生の「駅前に学習スペースやくつろぐ場所が欲しい」、来訪者の「鹿沼の特産物を買いたい」、そんな声に応える。
- 5 市民の役に立つ市議会へ
議会の「聞く力」（市民の声をつかむ）、「考える力」（市民の声を政策へ高め）、「伝える力」（活動を市民の皆さんに報告）の向上。



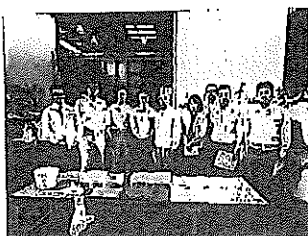
大貫 毅

おぬき たけし

常任委員会
広聴委員会
4期目
190-7736-2017
takeshi@one.bc9.jp
takeshi-onuki.com

これからも精進努力

去る9月の市議会議員選挙にて当選させていただいてから早3か月が経過しました。この世界では全くの新人でありますので、わからない事ばかりで毎日が勉強であります。最近になって徐々に先輩議員のアドバイスを受けながら、市民の要望を行政に少しずつ届けさせていただいているところです。議員としてのノウハウを一から学んでおります。これまでの様々な活動で学んだ知識を生かし、頭を活性化し、チャレンジ精神と行動力をもってこの道を邁進しております。今後も精進努力を重ね市民の皆様への負託にこたえられるよう頑張っていく所存であります。



高根沢町の土づくりセンター視察



生 雅 秀

に ゆ う ま さ ひ で

福祉常任委員会
広聴委員会
1期目
080-6512-8304
captain5712@gmail.com

明るい鹿沼を未来につなぐ。

- 1 豊かな自然環境の保護と育成
- 2 伝統文化の継承と教育環境の充実
- 3 地域産業の持続的発展
- 4 子供から高齢者までの安心安全な暮らしの確保
- 5 農家の担い手不足を補うための施策

「つながり」を広く、大きく、確かなものに！

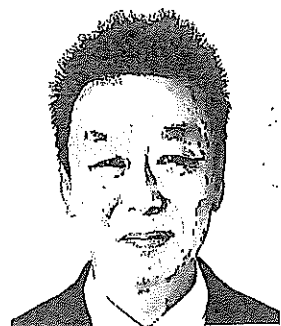
新人議員として、新たなスタートとなりました。皆様とのつながりを大切に、広く、大きく皆様の声を行政に届けていきたいと思っています。

行政の原点は、「福祉」と考えます。弱者の視点に立った行政を目指します。ともすれば強い立場の意見に流されます。取り残されがちなシニアの方や障がいをお持ちの方、子供やマイノリティの方に焦点を当てた行政を目指します。

私は、市職員として様々な部署で経験を積むことができました。その経験を活かし、市民の皆様が持つ様々な声を広く聞き、その場で答えられる事が多くあると思っています。相談したいこと、疑問があること、改善してもらいたいこと、鹿沼市がこうなってもらいたいこと、いろいろな話しをお聞かせください。地方議員の任務は、市民の声を代弁者です。私はこのシンプルな任務の原点を貫くことを目指します。

ひとりも取り残さない市政。

- ① 鹿沼の特性を生かしたまちづくりを推進します。
- ② 山間・中山間地域の活性化と、野生鳥獣の対策を推進します。
- ③ 災害に強い環境の整備、防災対策を推進します。
- ④ 安心医療のための施策を推進します。
- ⑤ 農林業の後継者育成と所得補償制度を軸にする施策を推進します。
- ⑥ 働くものの生活と権利向上・家庭の両立を支援します。
- ⑦ 労働団体と連携を強化し、働くものの視点で行政をチェックします。
- ⑧ 人権と環境の守られる平和都市・鹿沼を育てます。



駒場 久 和
ま ば ひ さ か ず

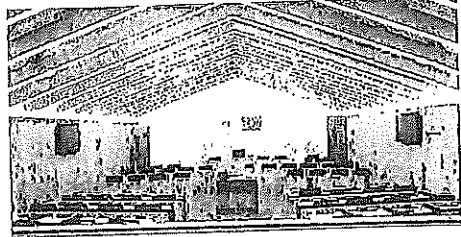
総務常任委員会
調査・研究委員会
主、1期目
080-9557-8115
hisagaia.u2@gmail.com

さらに議会情報を知りたい方は、鹿沼市議会のホームページへアクセスしてください。議会の動画配信も行っています。

令和5年第5回鹿沼市議会(12月)報告

11月21日から12月21日まで、改選初めての議会、令和5年第5回定例会(12月議会)が開催されました。12月議会では、令和4年度一般会計及び国民健康保険など6つの特別会計の決算について認定を行いました。また、令和5年度一般会計や国民健康保険特別会計などの補正予算、市民情報センターや図書館東分館など市の13施設についての指定管理者の指定、「大芦川流域

における生活環境等の保全に関する条例」について、それぞれ審議を行い決定しました。また、人権擁護委員や教育委員会委員の人事案件について承認を行いました。
市政一般質問では、14人の議員が質問を行いました。つながるかぬまネットワークでは、船生雅秀議員、駒場久和議員が議会初登壇し、質問いたしました。詳細は、裏面をご覧ください。



鹿沼の認証材をふんだんに活用した新議場。見学を兼ね傍聴にお越しください。(△▽△)

議会で決まった主な予算、条例、制度

令和4年度各種会計の決算を認定

通常、決算認定は9月議会で行われますが、市議会議員選挙があったことから12月議会で決算の認定が行われました。議会に決算特別委員会を設置し、12人の委員を選出。部門ごとに審議を行い、原案を認定しました。

区 分	令和3年度	令和4年度	対前年度増減	
			比較増減	増減率
予算減額	73,357,115,101	72,209,053,745	△1,148,061,356	△1.6
歳入決算額	70,363,733,079	68,538,154,189	△1,825,578,890	△2.6
収 入 率	95.6	94.9	△1.0	—
支出決算額	67,160,114,279	65,317,275,220	△1,842,839,059	△2.7
支 出 率	91.6	90.5	△1.1	—
差引残額	3,023,618,800	3,220,878,969	17,260,169	0.5

令和5年度一般会計補正予算、約31億円を可決

- ☆補正予算の主な事業
- 人事院勧告に伴う給与改定、退職者増による退職金増 447,616 千円
 - 燃料価格高騰に伴う電気料、燃料費等の増 56,218 千円
 - 市道の補修修繕、都市計画道路の工事費等 134,000 千円
 - 住民税非課税世帯への物価高騰緊急支援給付金(1世帯当たり7万円) 642,303 千円
 - 食材等の高騰を受け、給食水準を維持するための増 54,234 千円

「大芦川流域における生活環境等の保全に関する条例」を制定(令和6年4月1日施行)

大芦川流域には、夏季に大量の川遊び客が訪れ、路上駐車、ごみの不法投棄、トイレ・騒音問題に地域の住民の皆様は悩まされてきました。この度、大芦川流域の生活環境及び自然環境の保全を目的とした条例を可決しました。バーベキュー、花火、騒音の発生を禁止し、違反した場合は5万円以下の過料を科すことになります。

令和元年災害復旧工事に係る工事請負代金未払いへの対応

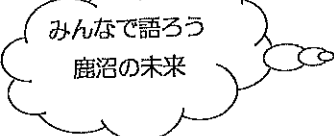
令和元年東日本台風により被害を受けた農地、農業施設等の復旧工事において、工事請負代金86,757千円が未払いとなっていることが判明しました。今議会において、詳細な資料を基に審議した結果、不正は認められないことから、工事請負代金及び遅延損害金5,135,300円の補正予算を計上しました。同時に、市長及び副市長の給料を3か月間、30%減額する条例を可決しました。職員への減給等の処分も発表されましたが、議会としては、事の重大性に鑑み、再発防止策など市長に申し入れを行い、回答を求めることとしました。主な内容は、緊急時の適正な契約行為のルール化、災害時の復旧対応チームの編成など組織横断体制の制度化、コンプライアンスの徹底、議会への速やかな情報提供を行うことなどです。

双方向の意見交換で市民が主役の政治を目指します! どなたでも参加できます。参加費無料、申し込み不要。

第29回タウンミーティング(対話集会)開催します!

とき 2月24日(土)14時~16時
ところ 市民情報センター子育て情報室

- 内 容
- ①県議会・市議会報告、質疑
 - ②鹿沼市への政策提言の回答
昨年行なった鹿沼市への政策提言の回答をもとに意見交換します。市政の課題を明らかにし、今後の活動に生かしていきます。
 - ③意見交換(自由討論)



松井正一県議



大賀 毅市議



船生雅秀市議



駒場久和市議

主 催:鹿沼市議会つながるかぬまネットワーク/立憲民主党鹿沼市支部
問合せ:松井事務所 TEL0289-74-6325

一般質問とは、議員個人が市の事務の執行状況や将来に対する考え方などの報告や説明を市長などに求め、市が市民のための適切な市政運営を進めているかを議員がチェックするものです。



生 雅 秀
こゆうまさひで
福祉常任委員会
広報委員会
1 期目
080-6512-8304
captain5712@gmail.com

一般質問の
はこちら →

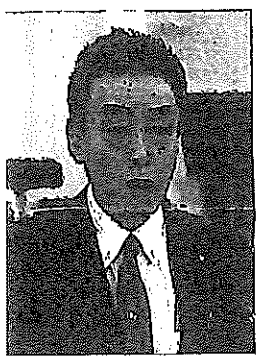


＝主な質問事項＝

- 1 地域活動への AED の貸出等について
(1) AED の貸し出し制度の概要、貸し出し実績について伺う。
(2) 地域のイベント、ボランティア活動等のためにコミュニティセンターに貸し出し用の AED を配置してはどうか。
- 2 鹿沼市自然体験交流センターの利活用促進について
(1) 自然体験交流センターの利用状況、課題について伺う。
(2) 市ホームページには「板荷の自然・文化・産業・人材」を活用とあるが、現状を問う。
(3) 同様に「就業機会の創出や農林水産物の地産地消の拡大など、地域の活性化を促す」とあるが、現状を問う。
(4) 利用者の拡大に向けての市の取り組みを問う。
※その他「板荷地区の水道事業について」を質問

【執行部答弁要旨】

- 1 地域活動への AED の貸出等について
保健福祉部健康課及び教育委員会スポーツ振興課で平成 23 年から 2 台の貸出を開始した。過去 5 年間で健康課 18 件、スポーツ振興課 33 件の貸出実績となっている。
すべてのコミュニティセンターに AED を配置しているが、貸出し用のものは配置していない。健康課、スポーツ振興課の制度を活用いただきたい。
- 2 鹿沼市自然体験交流センターの利活用促進について
利用者数は平成 20 年をピークに減少。令和 2、3 年度にコロナウイルス感染症拡大により利用者数が大きく落ち込んだが徐々に回復している。冬季が閑散期となること、経年に伴う施設修繕が増えていることが課題。
自然を生かしたウォークラリー、「久保田堀」での郷土学習、林業体験を行なっている。野鳥観察やそば打ち体験では地元の方に講師として協力頂いている。
敷地内の草刈り、施設の清掃、宿直など地元の方を採用している。また、使用する薪や炭は地元の木材を使用している。
足立区、墨田区など友好都市を中心とした首都圏の需要取り込みを推進していく。市ホームページ、SNS を活用し、一般利用が可能な宿泊施設として認知度を高め、利用者拡大を図っていく。



前 場 久 和
まばひさかず
建設常任委員会
調査・研究委員会
1 期目
080-9557-8115
hisagaia.u2@gmail.com

一般質問の
はこちら →

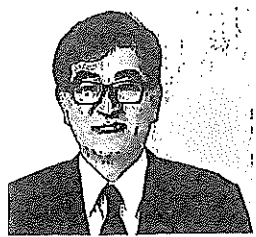


＝主な質問事項＝

- 1 プレミアム付商品券について
(1) これまでの事業規模や販売方法の経緯について伺う。
(2) 県内各市の同事業における動向について伺う。
(3) 課題や今後の方向性について示せ。
(4) キャッシュレス決済ポイント還元事業を併用する考えがあるか伺う。
- 2 鹿沼市地域防災計画について
(1) 指定避難所について、市西北部 8 地区（東大芦、板荷、西大芦、加蘇、南摩、栗野、粕尾、永野）に所在するそれぞれの地区ごとの箇所数、施設名、収容可能人数を示せ。
(2) 防災拠点について、その機能として災害対策本部と地区連絡所が記載されている。この地区連絡所の課題や、整備計画について伺う。

【執行部答弁要旨】

- 1 プレミアム付商品券について
プレミアム付き商品券は、鹿沼商工会議所及び栗野商工会が発行し、プレミアム相当分を市が補助している。令和 5 年度はプレミアム率 20%、発行額 6 億 3,600 万円となっている。
同事業を行なっている県内自治体は 14 市中 9 市で、足利市と小山市は紙の商品券と電子商品券を併用している。
紙の商品券は使用後の商品券の回収や精算など複雑な事務等、電子化は専用サイトなどの整備、IT 弱者にとってハードルが高いなどが課題としてあげられる。
キャッシュレス決済ポイント還元事業は、市内店舗等での消費喚起等を目的として県内 6 市が実施している。今後、実施団体と協議しながら検討を進めていく。
- 2 鹿沼市地域防災計画について
収容可能人数は、栗野・粕尾・永野地区は、栗野コミセン 203 名、栗野中 1,090 名、栗野小 249 名、栗野勤労者体育センター 571 名、粕尾コミセン 73 名、永野小 281 名などとなっている。
地区ごとの災害対策活動を支援する拠点として、地区連絡所を各地区コミセンに配置している。地区連絡所の旧耐震基準の建物であること、洪水浸水想定区域や土砂災害警戒区域内内に建築されていることが課題となっている。



大 貫 毅
おぬきたけし
庶務常任委員会
広報広聴委員会
在、4 期目
090-7736-2017
tall_takeshi@one.bc9.jp
P takeshi-onuki.com

議会改革特別委員会報告①

今議会において、谷中議長の発案で議会改革特別委員会が設置されました。大貫毅議員が委員長となりました。任期は 2 年間ですが、市民の皆さんに信頼される議会を目指して、議会改革を進めていきます。逐次、検討状況等ご報告いたします。

- 1 目的
9 月に行なわれた市議会議員選挙では、投票率が初めて 50% を下回る結果となりました。残念ながら、市民の市議会に対する関心や期待は低調であると言わざるを得ません。市民に信頼される議会を目指し、これまで以上に議会の改革を進めていかなければなりません。「議会基本条例」では、市民への説明責任や市民の議会への参加、議員間の自由な討論、議員の政策立案に関する内容等が規定されています。本委員会では、これらの現状を検証し、さらに充実を目指すため、どのような改革が今後求められているのか具体的な改革案を検討します。

- 2 体制
議員全員が委員として参加します。「開かれた議会検討部会」「議会の審議あり方検討部会」の 2 つの部会を置き、正副議長及び正副委員長を除く議員 20 人が、10 人ずつ 2 つの部会に分かれます。
- 3 検討課題
① 「開かれた議会検討部会」
各種委員会の動画配信など情報発信、市民参加の促進、議会のデジタル化など。
② 「議会の審議あり方検討部会」
各種委員会のあり方、代表質問や反問権など議会審議の在り方など。
③ 議員定数、報酬、政務活動費など
目指すべき議会像を明らかにし、全議員で検討。

領 収 証

No. _____

つながるかぬまネットワーク 様

☆ ￥3,283-

但 インターネット利用料(令和5年10月分~令和6年3月分)

令和6年 3 月 11 日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

栃木県鹿沼市上野町281番地4

鹿沼ケーブルテレビ株式会社

代表取締役社長 田 濤 広 行

TEL(0289)63-0005

適格請求書事業者番号:T5060001010351